

第3回

医療ケアマネジャー講座

開催のご案内



2025年に向けての地域包括ケアシステム構築のためには、何より多職種連携が重要であることには異論はありません。そして、その「多職種」の要となってオーケストラで言えば、正に「指揮者」役を担う職種がケアマネジャーです。

病院からの在宅復帰が進められる中で、これまで以上に重症な患者が在宅での療養を余儀なくされ、医療との連携が不可欠となってきます。しかし、ケアマネジャーの資質向上のための最も大きな課題として言われているのが、医療と介護の連携を図るための「医療的な視点の欠如・知識不足」です。

介護支援専門員制度の発足時には、看護師等の医療系職種からのケアマネジャーも多く輩出していましたが、今や現場で実際にその職種に当たっている大多数は、福祉系のケアマネジャーです。今後の高齢化の加速から見ても、慢性期医療が関与しない介護はなく、また介護のない慢性期医療はありません。地域医療のコーディネーターである医師とケアマネジャーとの連携こそが、地域包括ケアの鍵を握っているのです。

そこで、「良質な慢性期医療がなければ、日本の医療は成り立たない」と謳っている当協会として、ケアマネジャーの医療知識の向上、そして医療も含めた地域連携の促進のために、「医療ケアマネジャー講座」を開講いたします。

本講座は必ずや全国で日々奮闘しているケアマネジャーのさらなるステップアップに貢献できるものと確信しています。

多くのケアマネジャーにご参加頂き、日本のケアマネジメントの質の向上に寄与することを期待しております。



第3回 医療ケアマネジャー講座 プログラム

<平成26年9月6日(土)> 9:50~18:00

9:50~10:00	開講式・オリエンテーション
10:00~11:20	医療連携概論～医療がわかるケアマネジャーを目指して～ 講師:武久洋三(日本慢性期医療協会 会長)
11:30~12:50	これからのケアマネジャーに期待されること 講師:森岡久尚(厚生労働省老健局 介護保険データ分析室長)
13:40~15:00	ケアマネジメントに求められる地域リハビリテーションの考え方 講師:齊藤正身(全国デイ・ケア協会 会長)
15:10~16:30	ケアマネジャーに必要な医療保険・介護保険の制度を学ぼう 講師:安藤高朗(永生病院 理事長)
16:40~18:00	ケアマネジャーに求められる医療連携の基礎知識～症状・疾病の理解と救急処置を含めて～ 講師:池端幸彦(池端病院 理事長)

<平成26年9月7日(日)> 9:00~17:10

9:00~10:20	患者に寄り添う看護の実際～ケアプランの基本として～ 講師:秋山正子(株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション 代表取締役)
10:30~11:50	ケアプランに必要な薬剤の知識 講師:秋下雅弘(東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授)
12:40~14:00	ケアプランに必要な認知症の知識 講師:栗田主一(東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)
14:10~15:30	地域包括ケアシステムにおけるケアプランのあり方 講師:筒井孝子(兵庫県立大学大学院経営研究科 教授)
15:40~17:00	一人ひとりを支えるケアマネジメントを実行しよう 講師:小山秀夫(兵庫県立大学大学院経営研究科医療マネジメントコース 主任教授)
17:00~17:10	閉講式

開催概要

修了証について	<ul style="list-style-type: none">* 全講義を履修された方には、日本慢性期医療協会より医療ケアマネジャー講座「修了証」を授与いたします。* 各講義日ごとに理由の如何を問わず20分以上の遅刻・早退をされた場合は修了証の発行を致しかねますのでご了承下さい。* 本講座の「修了証」は慢性期医療認定病院の更新要件4単位に該当します。
参加費	日本慢性期医療協会会員施設に勤務する者 18,000円/人 一般参加(会員施設以外) 30,000円/人 ※参加費には2日間のご昼食代を含みます。
会場	東京研修センター 東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階 (地下鉄丸ノ内線「新宿御苑前駅」2番出口から徒歩10分)
申込締切日	平成26年8月29日(金)
その他	<ul style="list-style-type: none">* 連絡担当者様宛に「受講票」と参加費請求書を8月上旬頃にお送り致します。* 9月3日(水)以降のキャンセルにつきましては参加費の返金は致しかねますのでご注意下さい。* 交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。
企画	日本慢性期医療協会 チーム医療推進委員会
主催	日本慢性期医療協会 〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2 階 TEL.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122 Email info@jamcf.jp ホームページ http://jamcf.jp 日慢協ブログ http://manseiki.net

受講者の声

～第2回医療ケアマネジャー講座アンケートより～

- どの講義も内容が素晴らしく、参加できたことを嬉しく思います。実践に裏付けられた内容なので、納得できるのだと思います。自分の置かれている立場、何が不足し、何が必要なのか整理できましたので、参考にしていきたいと思います。
- 2日間の研修で医療や社会保健制度の知識を深めることができました。じっくりと勉強する機会がなかなかないので良かったと思います。ケアマネジャーの役割が重要になっていることを痛感しました。自分の仕事を誇りに思います。
- 薬剤知識の講義は大変役立ちました。処方内容の把握をする上で、今後は薬効など調べ、勉強し知識を高めたいと感じました。また、医療知識への苦手意識を克服し、医師との関わり方についても積極的に取り組みたいと強く感じた研修でした。
- 医療的知識不足を日頃から感じており、今日の研修を受けて、最低限の知識の必要性を痛感しました。薬の知識についての勉強を特にしていかなくてはならないと思いました。
- 医療連携、地域包括ケアシステム、医療の基礎意識などケアマネジャーに求められること、自分にできること等いろいろ勉強になりました。今日の研修を活かしていきたいと思います。
- 地域包括ケアシステムについての内容が多かった。日本の社会保障の今後には地域包括システムは外せず、それには医療と介護の連携が重要となってくる。そういう場に自分も関わられるケアマネジャーになっていきたい。
- ケアマネジャー向けの研修は地元でも受ける機会が多いが、医師からの講義は少ないため有意義な研修でした。
- これからの高齢者支援は施設だけではなく、在宅支援が求められている。ケアマネジャーは医療との連携で支援をしていかなければならないと感じた。